

マルシェ de 伊興

～ふわふわした雲状の繋がりを一つの形に～

特別養護老人ホームのウェルガーデン伊興園（以下、伊興園）と地域包括支援センター伊興（以下、包括伊興）が「地域の繋がりのづくり」を目指した多世代交流イベントを開催しました。

当日はステージイベントやワークショップ、キッチンカーや、医療・介護相談など様々なブースが並びました。子どもから高齢者までの多世代が交流し、楽しめるイベントです。

「関係機関や医療機関、地域住民がマルシェという形で伊興園でつながることができたらいいですね」と、包括伊興の平井センター長は話します。



みんなでボサノバダンス♪「大切なのは体だけでなく、心を動かすこと。心を動かすには挨拶と心地よい音楽が大事」と、あおちゃん先生(写真中央)。



医療・介護相談ブースでは、体の不調に関することから介護保険の相談、若い世代からは両親の健康相談など20名程が訪れました。



しゃぼん玉パフォーマンスに子どもたちも大喜び。伊興園に入居している高齢者に地域の皆さんの笑い声が聞こえるように企画したそうです。

取材日：令和6年5月19日 参加者数：約400名

取材メモ：出店のきっかけを「包括さんに声をかけてもらいました！」と口々に話す店主さん。包括伊興さんの丁寧な繋がりのづくりに脱帽です。（足立社協 北部地区担当）

問合せ先：基幹地域包括支援センター ☎03-6807-2460

FAX03-5681-3374